

本牧ふ頭 D-5 号コンテナターミナルの一部供用を開始します

横浜港本牧ふ頭 D-5 コンテナターミナルでは、コンテナ船大型化への対応やコンテナ取扱機能の強化を目的に、国土交通省、横浜市港湾局及び横浜川崎国際港湾株式会社が連携して、岸壁改良、ヤード拡張等の再整備を進めています。

この度、工事の進捗に伴い、令和7年9月16日より D-5 岸壁及びヤードについて一部供用を開始する予定です。

なお、9月16日に D-5 岸壁への第一船寄港を予定しています。

今後も、D-4/D-5 ターミナルの稼働を維持しつつ、工事の円滑な実施に向けて、3者連携した取組みを着実に進め、D-5 ターミナルの早期完成を目指します。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ
物流専門紙・その他専門紙

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部

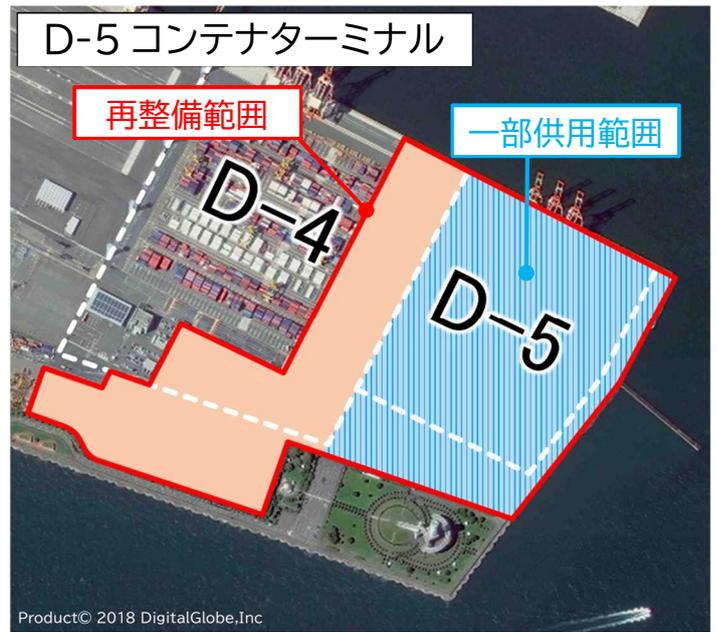
電話：045-211-7437 メールアドレス：info-i83ab@mlit.go.jp

港湾高度利用調整官 古川（ふるかわ）内線 5945

横浜市港湾局 物流企画課長 上田（うえだ） 電話：045-671-2714

横浜川崎国際港湾株式会社 運営部 運営課長 大原（おおはら） 電話：045-680-6584

横浜港本牧ふ頭 D-5 コンテナターミナル位置図



白点線:事業実施前のD-4/D-5ターミナル

横浜港本牧ふ頭 D-5 コンテナターミナル施設概要(一部供用部分)

岸壁(耐震強化):水深 16m

延長 300m(完成時 400m)

ガントリークレーン:3基(20列9段 ※現D-4ターミナルから移設)

総面積:約13ha(完成時22.3ha)

荷捌地荷役方式の変更:ストラドルキャリア → RTG(タイヤ式門型クレーン)

